

家具・冷蔵庫の移動・転倒防止器具 不動王 ベルトストッパー (FFT-015) [取扱説明書]

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書をご使用前に必ずお読みください。また、いつでもご確認いただけますよう大切に保管してください。

◆安全にご使用いただくための注意事項

⚠ 警告 取扱を誤った場合に使用者が死亡、又は重傷を負う危険性が想定される場合についての記述です。

⚠ 注意 取扱を誤った場合に使用者が傷害を負う危険性が想定される場合、及び物的損害のみの発生が想定される場合についての記述です。

⚠ 警告

●ベルトストッパーの使用範囲外では、使用しないでください。

仕様範囲外で使用されますと、製品の故障、破損の原因になります。

●本製品は、左右 2 個ペアでの設置でご使用ください。

片方だけの設置ですと、本来の性能を発揮しませんので、左右 2 個ペアでの設置をお願いします。

⚠ 注意

●取り付けの際は下記のことにご注意してください。

- ・取り付ける場所の壁及び家具が損傷していないか確認してください。
- ・取り付ける部分に汚れ、ほこり、水分、油が残っていると十分な性能が発揮されないことがありますので、きれいにふき取ってから取り付けてください。
- ・プレートを取り付ける場合、ゴムベルトが常に引っ張られている状態になりますと、プレートがはがれる可能性があります。ゴムベルトをわずかにたるませるようにプレート位置を決定してください。
- ・上下分離型家具に設置の場合は、当社製不動王連結シート(FFT-004)を使用し、家具の上下連結を十分に行ってください。連結されていない場合は、家具が転倒する可能性があります。非常に危険です。
- ・低温時はプレート粘着材の粘着性能が低下し、本来の性能を発揮できない場合があります。その場合は、ドライヤー等で粘着面を適温に温めていただくことでより粘着効果の高い取り付けができます。

●下記場所での使用は避けてください。

- ・直射日光の当たる場所では使用しないでください。

●下記の使用は避けてください。

- ・アルコールやシンナー、ワックスは製品を変形させるおそれがありますので使用しないでください。

●作業は十分に注意してください。

- ・取り付け、取り外しの時における家具、壁などの破損には責任を負いかねますので、十分注意して作業を行ってください。
- ・白木の桐ダンスや漆塗り、ニス塗等のデリケートな部分へのご使用は取り外しの際、変色や剥離するおそれがありますので十分注意してください。

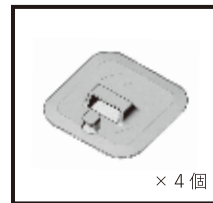
●定期的な点検をお願いします。

- ・定期的に本製品のプレートが壁や家具から剥がれていないか、ゴムベルトがプレートから外れていないか確認してください。特に地震が発生した後は、上記確認をお願いします。
- ・本製品は経時変化により変色等が起きる場合がありますが、性能には影響ありません。
- ・特にお子様の手の届かない場所へ保管してください。

●保管場所に注意してください。

- ・本製品は地震による家具転倒の可能性を軽減するものです。地震などで生じた損害に対しては責任を負いかねます。
- ・本製品の仕様並びに説明書記載事項は予告なく変更することがあります。

■内容物



プレート(粘着材、剥離紙付)



ゴムベルト



取扱説明書(本書)

■材質表示：ABS樹脂、ブチルゴム、布粘着材

■適用温度：－10～50℃

■サイズ：プレート 90(縦)×90(横)×15.5(高さ)、ゴムベルト27(幅)×440(長さ)×5(厚み)[mm]

■質量：プレート 33g/個、ゴムベルト23g/本

■取り付け可能な壁面

木材、合板、ベニヤ板(ニス塗り、塗装品を含む)、塩化ビニル樹脂壁紙、オレフィン樹脂壁紙(PE,PP,EVA樹脂壁紙)、繊維織物でできた壁紙、珪藻土が表面に付着した壁紙。和室など砂・粉が剥がれる壁面も柱、長押(なげし)を活用いただき、取り付け可能となります。

【取り付け可能な壁紙の簡易確認方法】(目立たないところでお試しください。)

布ガムテープ(市販品)を2～3cm程に切り、取り付け壁面に貼り、しっかり粘着するか、ゆっくり剥がした時、壁材の一部が付着していないかご確認ください。この時、壁紙素材が剥がれていなければ取り付け可能と判断できます。

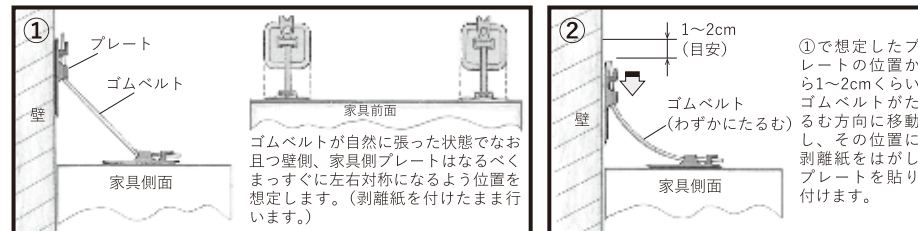
■取り付け可能な家具類

スチールキャビネット、冷蔵庫(天面が平らでないものも可)、ロッカー、IT機器類、本棚、食器棚、下駄箱、サイドボード、スチールラック(メッシュ仕様)、ホワイトボード、パーティション、テレビ台、パソコンラック、洋服ダンス、桐ダンス、クローゼット等。

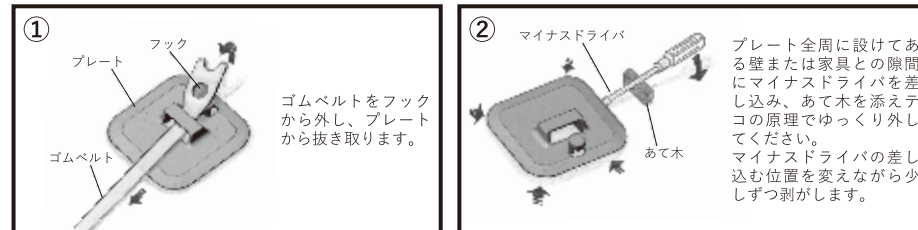
■取り付けできない壁面

セメントモルタル、表面がやわらかい壁紙、コルク壁紙(表面に貼ってあるもの)、紙壁紙(和紙、紙布でできたもの)、ふすま、障子等。

■取り付け時の注意



■取り外し方法



不二ラテックス株式会社

精密機器本部 <https://www.fujilatex.co.jp/>

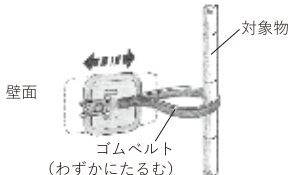
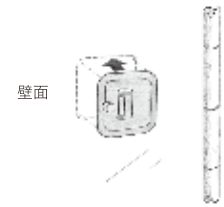
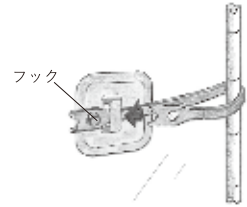
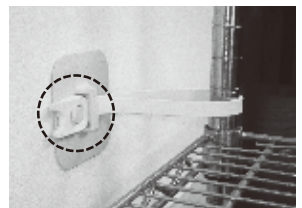
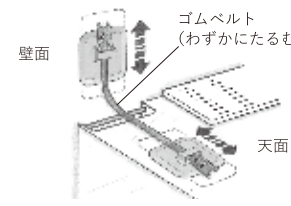
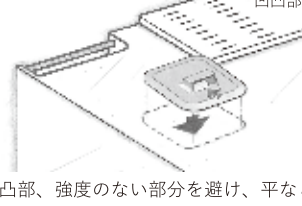
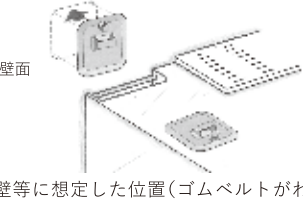
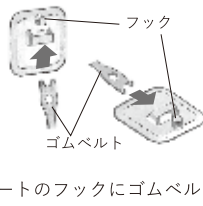
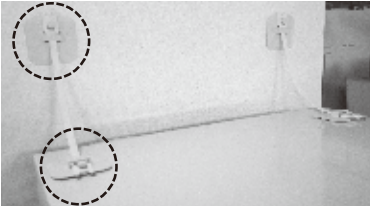
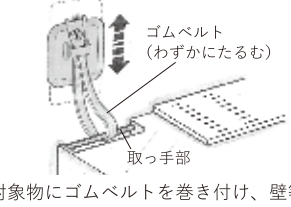
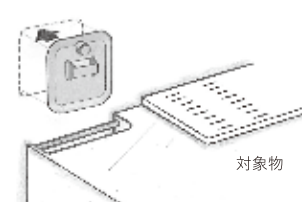
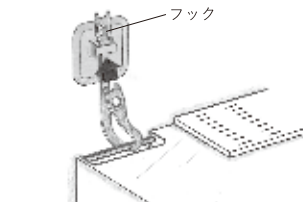
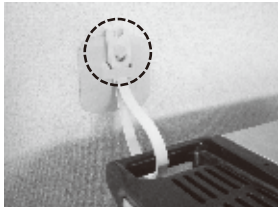
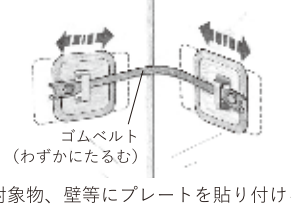
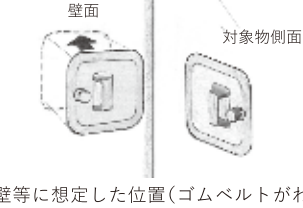
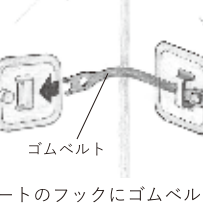
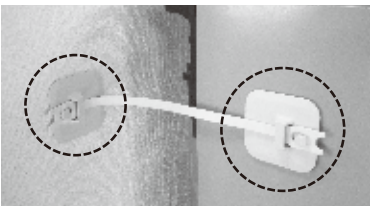
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-19-1

製品に関するお問い合わせ

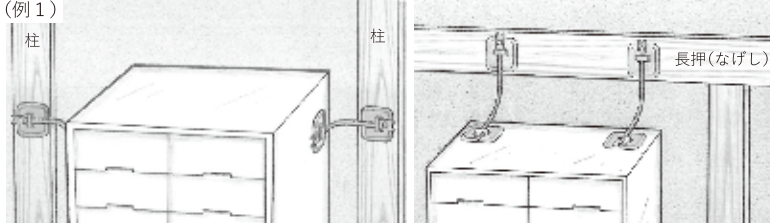
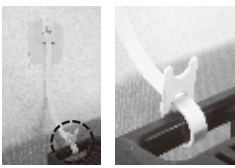
TEL 03(3259)2531 9:00～17:00(土・日・祝日を除きます)

■取り付け方法

注) プレートの貼り付け位置については、本書表面記載の「■取り付け時の注意」項を参照してください。

スチールラック	①  対象物 壁面 ゴムベルト (わずかにたるむ) ・対象物にゴムベルトを巻き付け、壁等にプレート貼り付ける位置を想定します。(剥離紙を付けたまま作業します。)	②  壁面 ・壁等の想定した位置に剥離紙を剥がしたプレートを貼り付けます。	③  フック ・ゴムベルトを対象物に巻き付けフックに固定します。	・プレートは4個入っていますので、余った場合は移動した際のスペアとしてお使いください。	【設置例】 ※反対側も同様に固定してください。 
天面取り付け	①  壁面 天面 ゴムベルト (わずかにたるむ) ・対象物、壁等にプレート(剥離紙を付けたまま)の貼り付け位置を想定します。	②  凹凸部 ・凹凸部、強度のない部分を避け、平なところに、剥離紙を剥がしプレートを貼り付けます。	③  壁面 ・壁等に想定した位置(ゴムベルトがわずかにたるむ位置)にもう片方のプレートを貼り付けます。	④  フック ゴムベルト ・各プレートのフックにゴムベルトを固定します。この時ゴムベルトがわずかにたるんでいることを確認してください。	【設置例】 [天面設置] 
取っ手取り付け	①  取っ手 ゴムベルト (わずかにたるむ) ・対象物にゴムベルトを巻き付け、壁等にプレート貼り付ける位置を想定します。(剥離紙を付けたまま作業します。)	②  対象物 ・壁等の想定した位置に剥離紙を剥がしたプレートを貼り付けます。	③  フック ・ゴムベルトを対象物に巻き付けフックに固定します。	・プレートは4個入っていますので、余った場合は移動した際のスペアとしてお使いください。 注) ゴムベルトの長さが足りず、とどかない場合は下述取り付け応用例の(例2)を参照ください。	【設置例】 ※反対側も同様に固定してください。 
側面取り付け	①  ゴムベルト (わずかにたるむ) ・対象物、壁等にプレートを貼り付ける位置を想定します。(剥離紙を付けたまま作業します。)	②  壁面 対象物側面 ・想定した位置に対象物の側面に剥離紙を剥がし、プレートを貼り付けます。	③  壁面 対象物側面 ・壁等に想定した位置(ゴムベルトがわずかにたるむ位置)にもう片方のプレートを貼り付けます。	④  ゴムベルト ・各プレートのフックにゴムベルトを固定します。この時ゴムベルトがわずかにたるんでいることを確認してください。	【設置例】※反対側も同様に固定してください。 [側面設置] 

■取り付け応用例

家具類	(例1)  柱 柱 長押(なげし) ・和室など砂・粉が剥がれる壁面の場合は柱、長押(なげし)を利用して取り付けできます。	冷蔵庫(取っ手付け部) (例2)  対象物 ゴムベルト ・対象物にゴムベルトを巻き付けます。 ・冷蔵庫、スチールラックなど壁との距離がありゴムベルトがとどかない場合、上記の方法でも取り付けできます。 ・ゴムベルトの先端を二つ折りにして、もう一方のゴムベルトの穴に通します。 ・通したゴムベルトの先端を引っ張り、絞り込みます。 ・ゴムベルトがわずかにたるむ位置にプレートを貼り付けフックに固定します。 
-----	--	--